

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

__R8 年__ 4 月__ 1 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	川本建設工業株式会社
所 在 地	福岡県北九州市八幡西区東筑 2 丁目 4 番 8 号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 川本 安子
担 当 者 連 絡 先	電 話：093-603-2130
	メー ル：skawa@f4.dion.ne.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.kawamoto-kk.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、北九州市港湾空港局や福岡県、国土交通省などを主な発注元とする公共工事の元請けとして、地域のインフラ基盤を支える港湾土木・河川工事を数多く手掛けています。
--

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	働き方改革や育児休業・介護休業取得推進を行い、男女が平等に仕事を続けていけるよう働きやすい職場環境づくりに努めます	社員の平均有給取得率 60%以上を目指します
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	自治体や各種団体と連携した社会貢献活動の実施	自然災害発生時の点検 みまもり企業への参加 地域の清掃活動への参加：年 3 回以上
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	合理化、生産性向上による時間外労働時間を短縮する。	ICT を活用して、業務の標準化・効率化を推進し、過度な長時間労働の防止

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	定期的に労働安全コンサルタントを招いて安全訓練や安全パトロールを実施し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいます。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備しています。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	ICTを活用して、業務の標準化・効率化を推進することで過度な長時間労働の防止するとともに、働きがいのある職場、経済成長に取り組んでいます。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	役職員行動模範の中で差別の禁止等を明記して、性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備しています。				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	毎日の体温、血圧、アルコールチェックなどの健康管理を実施し、健康で快適に働ける職場づくりに取り組んでいます。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる				3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	女性用トイレの設置やセクハラ禁止等のポスターの掲示するなど女性でも活動しやすい現場作りを行っています。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	会社全体で禁煙や分煙により受動喫煙の防止による健康管理に取り組みのお願いをしています。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	低排出ガス・アイドリングストップ車両の使用し、プラスチック製品の使用を制限(リサイクル可能な物の使用)することで、地球温暖化抑制の為の対策を行っています。											11.6	12.4 12.5		14.1			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3						13				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	低排出ガスの建設機械の使用、車両・機械のアイドリングストップ実施による温室効果ガスの低減							7.2 7.3					12.4	13.3				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	事務所から発生するゴミの分別・産業廃棄物の適正な処分をおこなっています。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	工事現場には、ウォーターサーバーの設置や水道設備を用意するなど安全できれいな水を用意しています。						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	工事で使用する材料(石材等)や事務所で使用する資材(紙・容器等)は再生材を使用しています。												12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	各自治体・団体への貢献活動に参加				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

